

第 6 回杉並第二小学校校舎改築検討懇談会

会 議 名	第 6 回杉並第二小学校校舎改築検討懇談会
日 時	令和元年 11 月 7 日（木）午後 3 時 00 分～5 時 16 分
場 所	杉並第二小学校 地下 1 階 家庭科室
出 席 者	懇談会委員 16 名
傍 聴 者	2 名
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 第 5 回懇談会の主な意見等及びまとめについて 3 杉並第二小学校改築基本設計中間まとめ（案）について 4 平面図（案）について 5 閉会
資 料	資料 1 第 5 回懇談会の主な意見等及びまとめ 資料 2 杉並第二小学校改築基本設計中間まとめ（案） 資料 3～5 校舎配置・平面図（案）

司会	<p>それでは、お時間になりましたので、第 6 回杉並区立杉並第二小学校校舎改築検討懇談会を始めさせていただきます。ご出席ありがとうございます。</p> <p>本校はあす、あさってと学芸会ということで、子どもたちが一生懸命取り組んでいるところです。少し子どもたちの声が気になるところもあるかもしれませんが、ぜひお許しいただいて、懇談会を進めていきたいと思っております。</p> <p>前回の懇談会で校舎の配置についてたくさんのご意見をいただき、3 案のうち、A 案、C 案、D 案のうち A 案というところでまとめました。本日は A 案の平面図を中心に議論を行っていききたいと思います。</p> <p>会議時間 2 時間程度を目安に進行していきたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。</p> <p>それでは、配付資料等の確認を事務局のほうからお願いいたします。</p>
教育施設計画推進担当係長	（配付資料等の確認）

司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、次第に従いまして進めさせていただきます。</p> <p>次第の2「第5回懇談会の主な意見等及びまとめについて」を、事務局からご説明をお願いいたします。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>資料1をご覧ください。前回ご意見をいただきまして、平面・配置案についてご議論いただいたところなのです。ご意見、議事録等を見ていただくとおわかりになるように、どの案がいいという意見もちろんあったのですが、それ以外に配置とか、平面とかを検討するに当たって、こういう視点が必要だとか、それについてのご意見というのが多かったかと思っておりますので、そちらのほうを分類させていただきました。</p> <p>それ以外に各案についてのご意見としては、A'案については、校庭の面積が最も広く確保できるということ、杉二の段差や善福寺川緑地、熊野神社、そういった自然条件や周辺とのつながりをよく考慮していること、工事期間中、北校舎と体育館を使用できること、工期が短く、コストが抑えられるといったメリットがあるというようなご意見があったかと思っております。</p> <p>それ以外に課題といたしまして、北側住宅への音や砂ぼこり、校庭に落ちる日影の問題への対応が必要というご意見もあったかと思っております。</p> <p>C案につきましては前回、校庭の日当たりがよく、もう少し校庭を広くできないかというご意見もあったかと思っておりますが、それについては緑化の関係で厳しいということでの回答だったかと思っております。あと、工期が長い関係で児童への負担が大きいというご意見もあったかと思っております。</p> <p>D案については、主な昇降口が鎌倉街道側で安全面に課題があるというようなご意見があったかと思っております。</p> <p>最終的にまとめといたしまして、北側住宅への音や砂ぼこり、校庭に落ちる日影への対応が必要といった課題があり、対応が必要であるが、先に述べたようなメリットがあり、総合的に優れていることから、A'案を懇談会の配置案とするということでもとまったかと思っております。</p> <p>続いて、追加資料1もご説明させていただければと思います。</p> <p>資料1にもございましたとおり、校庭に落ちる影について検討するべきではないかというご意見がありましたので、今回改めて決定したA'案と、参考にC、D案、あと現況の日影図をお出ししていますので、説明については設計事務所さん、よろしく申し上げます。</p>
石本建築事務所	<p>それでは、お手元にある「日影の影響」追加資料の1番になります。ご説明させていただきます。</p> <p>建築基準法上、昭和52年以降、良好な住環境の確保を目的に日影規制が建築基準法上定められました。</p> <p>既存校舎の日影の状況は、冬至の影の2時間以上影になっている部分、3時間以上影になっている部分、調査すると追加資料1のとおりです。A'案、C案、D案、について確認しました。</p>

	<p>敷地の境界線から5メートル、10メートルうっすらと線が入っています。2時間については外側の線、3時間については内側の線、A案は、追加資料1のとおり影になります。C案は、北側のほうに少し影響が出ます。A案は、北側に大分影響、これを配慮し、近隣に影を出さない方向で考えました。D案は、追加資料1のとおりです。</p> <p>以上になります。</p>
司会	<p>ありがとうございました。日影については以上でよろしいでしょうか。</p>
石本建築事務所	<p>もう1点、資料がございまして、時間的なA案の影についてご説明させていただきます。</p> <p>先ほど2時間以上影になる部分、3時間以上影になる部分ということで、それのもとになる図というのが実はございまして、これを重ね合わせていくと2時間以上、3時間以上という影が出ます。</p> <p>冬至・12月22日ごろの場合の影、8時から16時までの間で確認しました。こういった時間に合わせて確認していったら、2時間以上の影になる部分、3時間以上影になる部分という形で確認している結果でございます。</p> <p>以上です。</p>
司会	<p>ありがとうございました。説明をいただきましたが、ご意見、ご質問等ありますでしょうか。</p> <p>委員どうぞ。</p>
委員	<p>設計事務所の方、お疲れ様でした。これを描いてくれと事務局から指示があったのはいつですか。正直に教えてください。</p>
石本建築事務所	<p>これは懇談会のところで、あえて確認ということで出しております。</p>
委員	<p>では、次の質問です。この前の会議のときになぜC案の影の話がなかったか教えてください。</p> <p>トラックがC案はA案に対して、狭いはずとおっしゃっていた。これよりさらに重要なのは、日影です。A案は、トラックに対しても子どもは逆方向を向いている。休み時間のとき、1年から6年まではたくさん外で遊ばせなさいというのが最も重要なことです。</p> <p>冬になると霜が立ちます。そして晴れると溶けてぐちゃぐちゃになって、寒い。トラックが少なくなって、テント数が少なくなる。これも問題かもわかりません。それよりもっと問題なのが、子どもたちがグラウンドに出なくなることです。皆さん、日照図をよく見ていただいて、これでいいと思うか。</p> <p>最後に部長の見解をぜひ聞きたいと思います。懇談会の趣旨はどういうことだったのか。今日皆さんの本当の意味でA案でいこうとおっしゃるのなら、私も従います。</p> <p>少なくとも、多くの時間を使ってください。みんなが納得するまでディスカッションさせてください。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p>

<p>学校整備担当部長</p>	<p>いろいろと今ご意見をいただきましたけれども、私ども本当に今考えられる案を全て出して、建築事務所からもいろいろな知見をいただいて、3つの案を出して、それぞれのメリット、デメリットを◎等で評価し、表にして、皆さんにお示し、皆さんからご意見を聞いて、例えばこの評価は少し高過ぎるや、これはもっと評価してもいいも含めてご意見をいただいて、欠席の方からはメールもいただきました。そういった1つ1つのご意見を踏まえて、先日、私の最後のご挨拶の中で、一定の方向性をいただけたと申し上げたつもりです。</p> <p>そういった中にはさまざまな要素がありました。</p> <p>例えば、最も多かったのはこの杉二の校庭をしっかり確保してほしい。あるいは、建てた後の学校のことだけではなくこの工期にかかる在校生のこともしっかり考えてほしい。そういったお話もありました。もちろん我々としては、そこに係る財源も少し考えなければいけない。</p> <p>そんなさまざまな要素を加味した上で、皆さんがそれをそれぞれお考えいただいた上で一定の方向性ということで、ご結論をいただいているかなというのが私の印象でございます。</p> <p>ぜひ、もしほかにも前回も含めてご意見をいただける方がいらっしゃれば、私、司会ではないので、このような仕切り方をしてはいけないのですが、伺いたいと思う次第でございます。</p> <p>以上です。</p>
<p>司会</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは少し戻りまして、資料の14ページ、A´案、C案、D案、一応A´案で行こうとなっておりますが、何か、ご意見等ありましたらお願いいたします。</p>
<p>委員</p>	<p>前回ほかの事情で来られなかったもので、全体の雰囲気がよくわからないままの発言になりますが、今の委員のご意見、大変重要な問題を含んで、日影の問題はA´案の欠点としては指摘されていたけれども、具体的にそれがどの程度のもので、どのような悪影響があって、それをどう考えることができるのかという具体的な検討がないまま皆さん判断せざるを得なかったのは、落ち度だったと思います。日影図を出すべきだったと思います。</p> <p>従来日本ではずっと小学校の校舎は敷地の北側に置いて、南側に校庭をとるのがずっと長い伝統で、それをそうではなくやっていたのは、昭和初期の復興小学校が都心でやっていたのは都市との関係でやはりやっていたので、必ずしも南側にではなかったのです。一般に、特に郊外はそうです。この間、杉並の2つの事例を拝見して、必ずしも悪い影響ばかりではないというご説明もいただきました。</p> <p>だからそういうことも含めて、本当に日影のこの状況、2時間、3時間、ここまで広いというのも図を見ないとわからないので、それを見た上で、ほかの事例はどのようにそれを解決したかや、みんな納得したか、そういう経験からも学びたい。それでもほかのいろいろ優れている点がA案にある。私もA案を一応推していたのですけれども、そういう意味でもう一回、A´案でみんなが</p>

	<p>納得していけるように、その辺は裏づけをもう一回考えたほうが、今後この懇談会がうまくいく上でも、あるいは信頼関係をもう一回確立した上で進む上でも、重要なステップかなと思います。</p>
委員	<p>建物の設計はブロックプラン、特に小学校は、グラウンドに対してどういう動線と、建物の機能を分離して、かつ、融合させるか、これは建築家の腕の見せどころです。</p> <p>評価をもう少しみんなでじっくり考えてアンケートをとるなり、自宅へ郵送してやりましょうと提案しました。悔いが残らないためにです。</p>
司会	<p>はい。それではいろいろなご意見いただきたいので……。</p>
傍聴者	<p>(傍聴者発言求める声あり)</p>
司会	<p>それはだめだということです。</p>
傍聴者	<p>(傍聴者発言あり)</p>
委員	<p>私はみんなに意見を聞きましょうということで、ネットを使おうと言うと、最初に課長はだめだとおっしゃいました。ネットでみんなでディスカッションしながらやっていきましょうと言うと、だめだとおっしゃいましたよ。今この時代、時代おくれだなと思いました。したがって恐らく発言とめられたのでしょね。</p>
司会	<p>まずは日影のことについて議論していきましょう。</p>
委員	<p>日影がどの程度の影響が出るのかわかっていないです。例えば雨上がりの後赤い旗が出ると遊べないというルールは今も変わっていないです。それが、30年たって変わっていないのもわかりません。また、今のグラウンドと、これからやろうとしているグラウンドはそもそも同じなのか。かつ、これに日影が足されると、具体的にどういう影響が出るか。</p> <p>冬の間こちらは全て使えないのは大問題です。別にそこまでの話ではなくて、実際にはこの程度ですという事例があれば判断ができると思います。結局日影の大きさだけ示されても、素人だと判断がつかないです。日影自体が本当に悪いのか、温度がどれだけ下がって寒いのかというのがわからないので、何かもし具体的にお示しいただければ、判断ができると思います。</p>
委員	<p>私はもう最初からずっと事務局に言っています。</p>
司会	<p>少しいろいろなご意見をお聞きしたいと思います。</p> <p>何か方南小の事例や、そういったことであれば教えていただきたいと思いません。</p>
学校整備担当課長	<p>北側の校庭も杉並でも幾つか事例がありまして、宮前中や、見学に行きました方南小、和泉学園も北側校舎です。確かにA案でまるっきり影響がないことはないです。校舎の直近のところは、冬場で雨が降ると翌日から使えるという状況にはならないと思います。あと雪が降ったときも、多少濡れていると思いますけれども、このトラックのところあたりは、これだけ日が当たれば十分南側校庭と遜色ない形になると思います。</p>

	<p>和泉学園でも校舎の直近のところ、冬場雨が降ったり雪が降ったりするとぬかりますということは話には聞いていますけれども、全体の校庭が使えなくて冬場使えませんという話が出ていません。ほかの宮前中でも同様の状況で、要は日照について言えば、それはC案がいいのはもう一目瞭然ですけれども、校庭の持つ機能と、冬場、例えば教室に対する日射や総合のところでは、まさに14 ページで比較したような形というところが評価されての選択で、区としても別にC案がどうだ、A案がどうだ、故意的にそれをやらなければならないという別に必然があるわけではないので、そこはフラットに全体を見た上で、総合的にどれがいいかだと思います。</p>
司会	<p>ありがとうございます。 副司会お願いいたします。</p>
副司会	<p>学校の中の子どもたちの遊び方で先生方にお伺いしたいです。例えば夏場に今かなり暑くなっているとき、例えば7月から9月などの暑いときにひなたで遊んでいるか、それとも結構日影で遊んだりもしているのかをお伺いしたいです。最近夏場の外の暑さが非常に厳しいので、教えていただければと思います。</p>
委員	<p>学校では、日射病になる危険度をはかる機械があります。本校の場合は、プールや校庭で危険度が出た場合、外には出さないという形にしています。それ以外に嚴重注意のときは、その話をして、気をつけて遊んでもらいます。</p> <p>今の広さがあれば、今のところは時間で区切ったり、場所で区切ったりということを経験せずに、自由に割と遊んでいます。たった3年もたたないうちに80人も増えています。これから25クラスぐらいになるのではないかとされている中で、グラウンドが狭くなると、低学年は中休み、高学年は昼休み、のような形の遊び方にさせざるを得ないかもしれないなと思います。</p>
委員	<p>8時から9時、10時、11時、12時という流れの中でもう一回見ないと、よくわからない。実際に長い時間日影になるのが何時台なのかも非常に大きな要因になると思うがいかがでしょう。</p>
委員	<p>9時から15時までとして、1時間ごとの建物の影、すぐわかります。</p>
委員	<p>丁寧にもう一回説明していただいたほうがいい。時間ごとの経過をもう一回。特に子どもたちが遊ぶ時間帯がどういうふうに影響を受けるか、受けないか。</p>
石本建築事務所	<p>再度になりますけれども、もう一度ご説明します。</p> <p>8時、児童が学校に行く時間です。冬至ですので、12月22日、朝は結構グラウンドに影がかかっています。</p> <p>8時が赤の部分です。</p> <p>次、9時の段階ではこのオレンジ色の部分、影が、次第に校舎に寄る形になります。</p> <p>10時、11時、ほとんど校庭の日当りは改善されます。</p> <p>12～13時、影が短くなり、14時、15時、16時、こちらのほうに長くなって、15時、次第に体育館の影自体もこのライン、16時、大体が影になります。</p>

委員	1日中、日が当たらないのはどこになりますか。
石本建築事務所	このあたり（校舎の直近）は確かに暗いときがあります。
委員	白いところ。あれが1日中、必ず日が当たらないところです。
石本建築事務所	これは冬至の場合になります。
委員	冬至。もちろん。 これで皆さんいいと思いますか。40～50年、建て替えるまでこのままです。
石本建築事務所	今度は夏至の場合、大体6月22日ごろの、最も日が当たるときの時間帯の説明をさせていただきます。 8時、若干、北寄りから太陽が昇り、日が当たっています。 9時、影が短くなり、10時、11時、12時。 12時は日が当たります。 13時、14時、15時、夏は、ほとんど影にならない。日が当たらないところがあまりない。 次に2時間、3時間です。夏の場合の2時間、3時間、先ほどに比べ全く、影が変わります。
委員	夏はどうにでもなるのです。むしろ屋根があったほうがいいです。
司会	冬の場合とそれから夏の場合、かなり状況が変わることが理解できます。 そのほかご意見いかがでしょうか。
委員	みんな子どもたち、冬場は縮こまってしまう。それも教室は反対側にあるのです。南向いている。冬は反対向いている。子どもたちが見て「ああ、表へ行こう」と言わないです。
司会	委員お願いします。
委員	今の影の状況を見させていただいて、子どもたちが授業を受ける時間は、上から日が常に当たっていると思いました。なので、授業を受けるときは大丈夫と感じたのですが、やはり校舎に近いところは常に日影であることは、確かに子どもたちにとってはよくないとも感じるのですが、そのあたりはもう少し明るさをとり入れていただいたりや、設計の方に頑張ってもらって、明るさをとり入れた設計をしていただけたらと思いました。 先日子どもたちとこの校舎改築に関して授業を行い、子どもたちにとって校庭は非常に大事なもので、非常に校庭に出ることを楽しみにしているということ、非常に私たちに教えてくれました。やはり校庭に日が当たることは大事と感じました。熱中症により、今年、去年と校庭で遊ばせんというお知らせが何度か、先生たちから保護者宛てに連絡がありました。常に太陽が当たらないといけないのかと言われると、それは子どもたちに危険ということも考えられ、難しいのですが、校庭が全て真っ暗で影になってしまっているのではなく、先ほどのスライドですと、左上はあいているので、そこに校庭で遊べる場所というものをたくさん提供していただければ、子どもたちも外には出ると思います。

司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>そのほかいかがでしょうか。</p>
委員	<p>影をつくる。これは簡単です。屋根をつくれればいいわけです。</p> <p>日射は、冬場は建物がある限り、壊さない限りは必ずとれません。これは言えます。したがって夏は影をつくるのは簡単ですけれども、日射をつくるというのは無理です。</p>
司会	<p>そのほかご意見ありますでしょうか。</p>
委員	<p>日影ができないほうがいいに決まっているわけですがけれども、もろもろの条件の中で総合的に判断するというのが大きい課題だと思うのです。本来、普通の教室が校庭にすぐ直結していて、出やすいのがいいと私思っ前にも質問申し上げたら、昇降口を通過して出るので、必ずしもそこに面していなければいけないわけではない。そういう今までの経験を教えていただいたわけです。</p> <p>今回のA案というのは、普通教室がみんな南側を向いてしまって、坂道のほうです、校庭のほうを向いていない、そちらはむしろ保健室、職員室、管理側のものが並んでいる。もともとそういう性格なので、校庭と教室のびったり一体関係を必ずしも絶対条件にしなくてもいいと感じました。</p> <p>したがって、南側のほうの教室で学んでいる子どもたちが昇降口を通過して校庭に出るとい動線になるわけです。建物のすぐ北側に影があっても、ないほうがいいに決まっているのですけれども、決定的なネガティブなものとはならないと考えることもできる。日影が最も条件がいいのは決まっているのですけれども、しかし、総合的に考えたらA案は非常に優れているところが多いので、私はあえて選ぶとすれば、それがリーズナブルかなと今でも思います。</p>
学校整備担当部長	<p>まさに今、委員がおっしゃったように、総合的な考え方、全体的にどう見ていくかが学校建築に関しては大変重要かと思っております、今具体的なお話もございまして、今後A案でいくにしても、どういう平面図になるのかということが今日の議題、恐らくこれから議論になると思うのですが、先ほども申し上げた、校庭の広さ、それから、南校舎のため影になる部分をどう補っていくか。例えば、これはまだ当然確約はできないのですけれども、今高円寺の小中一貫校は完全な南校舎です。ここよりも本当に180度北に校庭がある。こういった議論もありました。そういった中で、あそこは今試験的に人工芝の予定でいます。その塩梅を見てということも当然あるかと思うのですが、冬に影ができる部分に対してどういう対策がとれるのかということは今、委員から「総合的」というお言葉がありましたが、まさに総合的に、これからデメリット、欠点をどうやって補うのかも含めて我々の課題と想っているところです。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>そのほかございますか。委員お願いします。</p>
委員	<p>実は桃井第二小学校も少し真北がずれている形で、北側に校庭と言いつれれない部分ですがけれども、日影図をかなりの時間をかけて検討しました。高い5階</p>

	<p>建てと同じ条件で、その校庭側に落ちるところが、特に冬場、雪が降ることも全くないわけではないので、そのときにどうだろうかなど。しかしその検討の中で、ここと違いまして桃井第二小学校は敷地面積そのものが狭かったので、子どもたちによりよい環境を提供するためにはという、総合的な考え方の中で選択をしました。今完成してみれば快適に子どもたちが過ごしているので、非常に喜ばれているところです。</p> <p>委員のC案もどうだろうか、もう一度少し考えたのですが、本来ならば今までどおりの北側の校舎で、そこに今と同じぐらいの規模のものが建てば本来はよかったのだろう。ただ、建蔽率の関係で一段、階の低いものを建てなければいけなく、そこが二段構えになることで校庭が圧迫される面と、イメージすると本当に使い勝手が悪いのではないかと私は危惧して、A´を選んだということがあります。</p> <p>それから前にも言ったのですが、この形でうまくAの形で進んでいけば、給食室が残せるので、長期にわたる工事を考えますと、保護者の負担や、子どもたちも食べることも非常に大事で、そのところは桃二の場合も無事クリアできた部分で、参考になるかわかりませんが、そういう考えで進められればいいのかと思っております。</p>
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>ほかにはございますか。</p>
委員	<p>私は最初からずっとC案を推しているつもりは全くありません。ただし、決定するブロックプランというのが、とにかく考えに考えて、みんなで合意するまで行うべきです。</p> <p>なぜかといいますと、悔いが残らない。建築というのは、要するに理想と現実との妥協でしかないということはもう誰だって知っています。最も理想はこうなのだけれどもお金がない、工期がない、それから敷地の制限がある。その中で、どうやって決めようかというときに、日影がない、そういう意味ではA´案は賛成しかねるということをはっきり言いました。</p> <p>AHPでやったときも、D案も捨てたものではない。私の建築の専門的に見てです。もう出しませんが、A´案が最も低いのです。これは日射がある。重みづけも適切に考えました。</p> <p>最初に言いましたように、校舎の設計、最も上にあるこれが最も重要です。したがってこれの重みは5。</p> <p>それから校庭環境。校庭環境で校庭の広さではないです。校庭の環境です。これは4とします。</p> <p>それから周辺環境との関わり、これは3にしてあります。</p> <p>それから近隣住宅への影響これは1。</p> <p>それから仮設工事を1として、それで1個1個について全てまた細かく採点表をつくりまして、自分なりの知識を総動員してつくったのがこれです。ぜひ皆さんに見てもらいたかった。自分が目立つためにやったわけではありません。</p>

	<p>D案も捨てたものではないのです。</p> <p>今A´案も、それからブラッシュアップしたものがその前にも出ていまして、今日も出てきておりますけれども、次第に変わってきているのです。プランニングのときには変わるのは、それは当たり前です。したがってプランニングとブロックプランというのをごちゃごちゃにしているというのが私の感想です。</p>
司会	<p>今A´案、D案、C案、総合的な見地から判断する中で、C案それからD案のほうがふさわしいというご意見はありますでしょうか。</p>
委員	<p>私はA´案が最もいいと思ったのは、何十年も北側の住宅、いろいろと迷惑かけていた。そういうことからすればこちらがいいだろう。それから冬至のときに雨が降った、霜のこと、いろいろ言っているけれども、皆さん専門家なのだから、そうではないグラウンドの作り方ができるだろうと。舗装のものも今、人工芝としなくてできるはずです。そう思って私は期待しております。よろしくをお願いします。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>そのほか何かかわるところで。お願いします。</p>
委員	<p>重複してしまうのですが、今の状況だと判断ができない。要するにA´案で非があるのは間違いなくて、その影響がどう出るのか。先ほども申し上げたとおりで、日影の範囲が全て、冬場のうちの例えば半分以上使えませんかという話があるのだとしたら問題で考えなければいけないと思いますし、いや、そのようなことはないのですと、今のお話のとおり技術もあるし、ほかの代替案でカバーができる事例があれば、その部分を勘案しなくてもいい、この場で判断するというのは不可能ではないかと思えます。</p>
司会	<p>方南小の事例等々で何か、学校整備課等々でお話があればお願いいたします。</p>
学校整備担当課長	<p>大体従来型の学校の校庭は、ダスト舗装、今の杉二の現時点の校庭です。土ほこりが立ちにくい、冬場の霜がおりにくい工法も、究極は人工芝ですがけれども、土のものもあります。</p> <p>ただ、正確に言えば、雨が降っても、真冬、本当に2月の雨が降った翌日の晴れた日の早朝に霜がおりないか、すぐその上を歩けるかということ、そういう状況ではないところが一角、一部出る可能性はあります。</p> <p>ただ、それは校庭の1割、2割かわかりませんが、大方のところは日照上も大丈夫ですし、改良されたグラウンド工法もあります。そういった工法をとれば十分、校庭が使えないレベルの被害が出ることはまず考えられないです。それは現状、先ほど申し上げた学校の事例などからも言えると思えます。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>そのほかございますか。委員お願いします。</p>
委員	<p>A´案とC案とを比べて、前回A´案のほうが広く使えることで賛成が多かったと思うのですが、実際の学校の行事等を考えて、学校側としてはこれだけのスペースが欲しい。狭いとこれができない、そういう判断はされてい</p>

	<p>るのでしょうか。それをお伺いしたい。</p>
<p>委員</p>	<p>グラウンドに最も直結するのは運動会です。昨今日照の関係でテントを張る形が多くなっています。本校でも、去年は 11 張、今年は 15 張、張らせてもらって、それで非常に好評でした。そういうことを考え合わせると、C 案のグラウンドだと厳しいと思っています。テントを張らないで校舎から子どもたちが運動会を見ている学校もあったと聞いています。ただし、それが果たしていいのかどうかはまた別問題だと思います。</p> <p>そのため最低限 D や A ぐらいの広さは欲しいと思って、僕は、もともとは C を推していたので、この隙間の部分埋められませんかと言いました。そうした場合、工事のことが関係していて、足場が必要だったり、現校舎に面したところでガーガーガー工事をして 5 年 7 カ月やったり、果たしてそれがいいのかと言われると、非常に困るのが正直な話です。</p> <p>それから体育館に行くのに真ん中に工事現場がありますので、否が応でもバス通りから体育館に行くという非常に恐ろしい世界になってきます。普通のバスも通れない、交通規制がかかるような狭い道であることを考え合わせると、なかなか C 案を推しにくいのが現状です。何とかこの真ん中に建つのをそれこそもっと高くするとか、三段構えみたく、何かのマンションみたくできませんかという話もしたのですが、それもなかなかうまくいかない。なぜならば三段構えにすると、今道になっているところを、もう一段つくとすると、今度は今の校舎のところ邪魔になって建てられないということもあって、なかなか難しいと聞きました。</p> <p>ですので、必ずこれがいいとは言えないのですが、今のところとしては、本当に総合的に考えると A しかないかと今考えています。その理由はまた後でお話しできたらと思いますけれども、もちろん日照が欲しいのは間違いありません。それは確かです。ただ、夏場、暑くてたまらないので、授業では必ず日影のヒマラヤ杉のところに集まって話し合いをしてからグラウンドに出て、また集まってそこで反省して、またグラウンドに出てのようなことをやっているのは事実です。</p> <p>以上です。</p>
<p>司会</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>そのほかよろしいでしょうか。</p> <p>それでは日影の影響、これはかなり大きなところでありましたが、いろいろな条件を考えてみて、議論はし尽くしたというところで、この懇談会では A 案を推していく。ただ、日影のその影響をできる限り受けたくないような校舎の作りだったり、教室の配置だったり、また、光のとり入れ方などを設計事務所と、また、学校整備課とよく協議して進めていくで、よろしいでしょうか。</p> <p>(「はい」の声あり)</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、続いて次第 3 の「改築基本設計中間まとめ(案)について」事務</p>

	局から説明をお願いいたします。
教育施設計画推進担当係長	<p>では、「杉並第二小学校改築基本設計中間まとめ（案）」をご覧ください。</p> <p>資料を説明する前に、まず、事務局の不手際で、このような形で皆さんの時間を費やすことになってしまったことについては、本当に大変申し訳なく思っております。どうも申し訳ありませんでした。</p> <p>また、委員につきましては、この間も本当に事務局の不手際で不快な思いをさせてしまったことについては、深くおわび申し上げます。申し訳ありませんでした。</p> <p>では、資料の説明をさせていただきます。まず、今回の中間のまとめというのは、これまでの懇談会の最後に全体まとめをいたしますが、その中で配置が今回決まり、一定の方向が出たということで、中間のまとめをさせていただきます。これまでの議論を大まかにまとめたものです。</p> <p>まず資料につきましては、おおむねこれまでの資料を抜粋したものになります。ただ、変更したのにつきまして簡単に説明します。</p> <p>まず、10 ページなのですが、「計画条件」で「児童数・学級数の推移と将来推計」です。これまでは令和6年度までしか出ていなかったところですが、10年推計ということで、令和11年度まで今回出ております。令和8年、9年に最大26クラスになり、その後まだ25クラスという形になっております。今回それに対応するために普通教室を24教室、少人数教室を3教室の合計27教室設置するという計画になっております。</p> <p>12 ページについては、まず検討5案出たところで皆様からご意見いただき、A´案、C案、D案の3案に絞ったという点を記しております。</p> <p>13 ページにつきまして、D案の特別教室棟・プール棟と災害備蓄倉庫を残したまま改築すると校庭面積等が狭くなることや、かなり設計の自由度がなくなってしまうということなど、さまざまな総合的な部分から、こちらを全面改築により施設整備を進めるということを記載しております。</p> <p>続いて14ページは、先ほどご議論いただきましたので省略いたします。</p> <p>15 ページが「懇談会の主な意見」というところで、まずA´案については校庭に落ちる日影の影響ですとか、あと北側住宅への音やほこりなどの課題がありますが、校庭の面積を広く確保でき、工事期間中も既存の北校舎・体育館が使用できること、工期が短く、コストも抑えられること、土地の自然条件や周辺とのつながりをよく考慮していることなどから、A´案が最も良案であるということが1点。</p> <p>C案につきましては、校舎と地域開放諸室の独立性が高いということ。また、校庭の日当たりがよい一方で、面積が最も狭いことが課題ということ。工期が最も長く、工事期間中の学校運営にも児童への負担が大きいということが課題になります。</p> <p>また、D案については周辺環境とのかかわりや近隣環境への影響に課題があるというのが、これまでの主なご意見だったかと思います。</p>

	<p>区の所見といたしまして、</p> <p>事前に読んでいただいているかと思しますので、ここは記載のとおりです。</p> <p>それらを総合的に勘案し、懇談会での意見交換を踏まえて、これらの理由により総合的に優れていることから、A´案を目指すべき案ということで進めていきたいと考えております。</p> <p>また、最後ご説明で16ページになりますが、今回、9月26日の懇談会の後、スケジュールについてさまざま検討を重ね、開発行為が必要になるということと、また、新校舎の建設も土工事などが増える関係もあり、大体半年、合計で最大1年延びるということが、今回スケジュールを作成しているときにわかりました。これについては別にA´案だから1年延びたということではなく、C案、D案であったとしても、前回提示した期間よりも1年延びるということでございます。</p> <p>こちらの資料の説明は以上でございます。</p>
司会	<p>ありがとうございました。ただいまのご説明を踏まえて、ご意見、ご質問等ありますでしょうか。</p> <p>工期は、何年度から工事が始まって、どれぐらい延びたのでしょうか。</p>
営繕係主査	<p>校舎は、令和3年度の1月から新校舎の建設が始まりまして、校舎ができるのが令和6年度の夏休み前を予定しております。夏休み中に引っ越しし、2学期から新校舎を使用する予定です。ただ、仮設校舎の解体、それから新校舎建設中に残して使っていた北校舎の解体、校庭の環境整備を行いまして、全ての工事が完了するのは令和7年度中の予定です。</p> <p>ただ、1つ1つの工事の工期は、これからもっと施工方法等も考慮しながら検討しますので、今のところはおおむねのスケジュールと考えていただければと思います。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>そのほかご意見、ご質問ありますでしょうか。</p> <p>それでは今後若干の修正等ある場合は事務局にお任せして、まとめていただくということで皆様よろしいでしょうか。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、本日のメインとなる課題、次第の4の平面図案についてお願いいたします。これは事務局からご説明をお願いいたします。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>続きまして、資料3から5を使ってご説明させていただきます。</p> <p>今回3案提示することになりまして、A´案の方向でいくということで決まったかと思えます。この南東配置の案の中でよりよいものがないかということで、この間議論を重ねてきました。事務局や学校で検討し、3案に絞って提案させていただきます。</p> <p>A´1の資料3については、前回出したプランをさらにブラッシュアップしたものになります。</p> <p>資料4のA´2は、A´1をベースに改良し、最も大きな特徴は教室が学年</p>

	<p>ごとにまとまりを持たすような意図を持った配置のものを提案しております。</p> <p>A´3、資料5につきましては、C案やD案での校舎でのよい面を取り入れ、開放諸室系と教室が分かれた配置をこの南東の配置の中ですくった場合できるのかどうかというところで、体育館を北東側に移すという案を考えました。ただ、その条件としては、校庭面積が前回提示した 3,400 平米以上であり、近隣住宅からはA´1、A´2は鎌倉街道との距離感と、それぐらいは必ず離れることを条件として配置案を作成しました。</p> <p>詳細につきましては、設計事務所からご説明させていただきます。</p>
石本建築事務所	<p>それでは早速、今回のL形配置について3案検討を鋭意進めてまいりましたので、ご説明させていただきたいと思います。</p> <p>まず、A´1案と呼ばれているものですが、前回提示させていただきました案のL形配置を若干ブラッシュアップしました。</p> <p>管理諸室関係は、より詳細に部屋の配置等を考えました。学童は、前回と同じように、校庭に面して1階、2階に置きました。体育館は、独立した昇降口を持たせました。</p> <p>地下に、PTA、学校支援本部、地域開放会議室、開放諸室関係を、地下の東側に面してまとめて置いたのがA´の案です。</p> <p>考え方は前回提示させていただいたとおりですので、ここでは割愛させていただきます。</p> <p>続いてA´の2案になります。A´2案は、今回初登場になりますので、追加資料2の比較資料を含めましてご説明したいと思います。</p> <p>A´2案の特徴は、L形配置で東西を横断する外部のアプローチ大階段を境に、1階の北側は管理諸室関係、公園に面する側に図書室を配置、低学年の普通教室を置いて、体育館を置く形で考えました。</p> <p>特に追加資料2の特徴の2段目、学年ごとのまとまりを重視して普通教室をブロック的に配置する案となります。</p> <p>管理諸室は1階でまとまっています。各学年の使い方を考え、A´1案であれば教室を東・南に配置していたのですが、学年ごとのつながり、あるいは校庭や周囲との良好な関係をつくろうと考え、各学年をまとめました。3階は公園側に面して特別教室関連を配置、内部の使い勝手をかなり重視した案がA´2案となります。</p> <p>A´2案の課題は、不整形な校庭を、緑化などでなるべく整形にしていくところが1つ。</p> <p>それと教室は、各学年のまとまりを重視するため、一部西向き・北向きの教室が出るので、採光・空調等の検討が必要で課題と思っております。</p> <p>追加資料2のA´2案の「普通教室」「管理諸室」は、先ほどご説明させていただいたとおりです。「昇降口・階段」は、学校の中での使いやすさ考え、外部の大階段と校庭とのすぐそばに昇降口を分散配置で考えております。校舎内に階段を3つ設け、各教室へのアプローチを容易にすることを考えておりま</p>

す。

開放諸室・学童クラブは、これは大体A´1案以外について共通ですが、高低差を利用し、開放諸室関係、学童関係、地域開放諸室関係をうまくゾーニングし使うのがこちらの案です。

A´1案は学童の配置において、校庭に面し1階ではおさまらず、2階で使用する構成になり、A´2案については地下のワンフロアでおさまります。

表の「災害時の機能」「バリアフリーへの配慮」は最後にまとめてご説明いたします。

続いてA´3案ですが、L形とも違う配置です。前回、前々回のB案について再度検討した案です。

開放諸室関係を学校関係となるべく分離し、かつ、教室を南側配置したものがA´3案です。大きな特徴は、この表の最も上、校舎棟と体育館棟を別棟とした計画で、みんなで使用する体育館を緑地のほうに配置した案です。特徴は、図書室を校庭側に2階、3階という形で複数のフロアにまたがって配置しました。

学童クラブは、地下1階です。先ほどのA´2と同じように、ワンフロアで置く形で整理しています。

「普通教室」南側に、学年ごとにまとめ、かつ、クラスが増えた場合にも真ん中が使えるように、これは各案それぞれやっていますが、考えたところでございます。少人数教室は各階東側に、置いています。

「管理諸室」職員室は、校庭が見渡せるところに、廊下を挟んで普通教室と近過ぎるところが若干マイナスなところと思っています。

それと「昇降口・階段」昇降口は、東西のアプローチに面していて、外部の大階段と校庭の近くに配置し、階段は昇降口の正面と東西に配置し、各普通教室からの複数の動線の確保をしました。

「開放諸室」は、A´2と同じように地下にまとめる考え方にしております。

「学童クラブ」は、ワンフロアで地下の北側に置いています。

「災害時の機能性」は、防災倉庫関連は二通りございまして、学校で使う防災倉庫関連は、基本としては体育館のそば、もしくは管理ゾーンのそばに置くことで統一しています。

それと地域で使う防災倉庫は各案とも地下の南側もしくは北側に置くという形で、東側の道路からアクセスしやすい位置に各案既にしてあります。

体育館と校庭の関係は、とにかく連続するように、各案とも校庭に面する体育館を整理してあります。

「バリアフリーへの配慮」は、基本としてはエレベーターの配置、A´3案であればエレベーター、地下まで、どこの入口からも行きつくところにエレベーターを設けて、給食でも使うのですが、このエレベーターで上の1、2、3階もしくはプールのある4階ということをしております。

A´2、案は、東側から来た方にエレベーターを使って上がってもらうことも

	<p>できるという考えにしております。これはA´1、案共通です。</p> <p>ただ、今後の課題は、時間外の体育館利用で東側から来られた方に対してどう対応していくかについては、これからプランの配置の検討をしながら進めていきたいと考えています。</p> <p>概略としては以上になります。よろしく申し上げます。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>それではただいまのご説明を踏まえて、ご意見、ご質問等ありますでしょうか。</p>
委員	<p>1週間前にこの資料を郵送していただきました。中身を見ましたが、今日の説明を聞いてから決めるのは、無理ですので、次回まで持ち越しでよろしく申し上げます。</p>
委員	<p>私も今の意見に賛成です設計事務所さんには申し訳ないですが、徹夜作業でも何でも、ビジネスとしてやっていただきたいと思います。</p> <p>1個だけ確認したいのですが、体育館は、子どもたちの体育、それから地域の人たちの体育、災害が起きた時は、住民の人たちがそこに一旦避難するという重大な使命があると思います。そのときのアプローチを鎌倉街道側から行うか、緑地側から行うか。緑地のほうは大きなため池できましたので善福寺川は氾濫しないという前提です。設計者としてはどちらのほうがおすすめて思われますか。避難してくるときの問題です。</p>
石本建築事務所	<p>今回その辺についても大分議論したところがあったのですが、体育館については、基本としてはどちらからでも行けるようにするべきだろうと正直思っております。実際に避難のときになりますと、校庭の利用というのが一体のものだと思っておりますので。</p>
委員	<p>校庭ではなくて体育館ね。</p>
石本建築事務所	<p>そうです。校庭と体育館とまず一体だろうというところで、体育館の配置というものを考えた次第でございます。それが鎌倉街道寄りになるのか、もしくは高台という形になるかもしれないですが、公園側に寄せるのか。そこについては実際のプランで検討していくところです。ただ、両側からが基本と考えています。</p>
司会	<p>防災課のほうから何か答弁あるでしょうか。</p>
防災課長	<p>雨のときは上のほうから、ただ、震災が起きた場合は公園側からという2つの要素がありますので、両方から入られるようになっていたほうが良いと考えてございます。</p>
委員	<p>それは当たり前前の回答でしかないです。もう少し突っ込んだ回答してください。</p>
委員	<p>杉二小の震災救援所を預かっている西田町会ですが、近所の方は鎌倉街道だ、公園だと決めても、あいているところは全て入ってきます。そのため、なるべく入口を少なくすれば2カ所に設定できる。多くあけてしまうと全て来ます。</p>

	<p>したがって、その辺は、ここをあけたらこちらもあけてしまおうというのはなし。鎌倉街道であけて、あと公園側にあける。フェンスが全て絡んでいけば入ってきません。</p> <p>それと続きなのですけれども、設計の先生に避難の問題やそういうのを投げかけるのは間違いです。実際に学校ができて震災救援所を預かっているのは私たちですから。それはもう、私なら私に投げてしまって構いません。</p>
委員	<p>グラウンドのイメージが、A´1と2はどちらかという楕円形に、東西に広がっているイメージですよね。それに対してA´3は南北に広がっているというイメージになっていると思うのです。見てくれとしてはA´3のほうがおさまっているかなと思うのですけれども、グラウンドの東西に広がったほうが使い勝手がいいのか、南北に広がっていたほうが使い勝手がいいのかという、A´3になると、この図面上ではこじんまりとした感じに見えます。</p> <p>ただ、実際にトラックの大きさのイメージが1、2、3でそれぞれみんな違うので、何でトラックの大きさが違うのか。なぜ同じトラックをつくっているのに何で1、2、3とそれぞれのトラックの大きさが違うのかという感じがする。</p> <p>読んだと3,600と3,700ですよね。いわゆる100平米違うので、こんなに違ってしまうのかという感じがイメージとして見えるのですけれども。</p>
委員	<p>わからないよ。600分の1で書いているのだもものな。</p>
司会	<p>設計のほういかがでしょうか。同じでしょうか、違うのでしょうか。</p>
石本建築事務所	<p>面積は、校舎の形に影響していますので、A´1、A´2は大体3,700平米ぐらい。A´3は体育館が張り出しているので3,600平米で、A´3は狭目です。</p> <p>トラックの形は、校庭の地形によって影響する部分もあるのですが、120メートルトラックを確保する、それと周囲の余白のとり方で、大体共通にと思っています。</p> <p>以上です。</p>
司会	<p>お願いします。</p>
委員	<p>前からあるA´1、それをまたもつといろいろ考えて、よりブラッシュアップしたのが2で、随分考えてくださって、ゾーニングを機能ごとに少しずつ分けてまとまりが出てきたという点と、それから学年スペースがあって、低学年のところをこれで1階、低学年のブロックということでしょうけれども、2階、3階ではそれぞれ点々の四角がしっかりあって、6年生、それぞれが自分たちのエリアを構成できる。</p> <p>そしてプランもすっきりしているので、真ん中の共通の空間、これをみんなで使うのにも使いやすい。ただ、学年ごとに人数がずっと同じように変動すればこれが機能するけれども、ばらつきが出てきてしまったときはこういうふうにかっちり決め過ぎると使いにくいことも出てくる心配は少しありますけれども、まあそれはあんまり気にしないでいいのかもしれない。</p>

	<p>それと、もとのA´1と今のA´2とを比べて大きな違いは、A´1のときは教室が校庭に向いていないわけです。全く校庭に向いていなくて、南側と善福寺川沿いに全て配置されていた。A´2のほうは1階も2つの教室が校庭に面し、2階、3階はみんなほとんど校庭に面した教室が占めている。</p> <p>ただ、マイナス面としては、北側を向いてしまうから採光や日照で問題が生じるかもしれない。僕も小学校の設計の方法がどうなっているのかよくわからないのです。その辺はどういう検討になるかをお聞かせいただきたいのと、南に向いているところは逆に校庭に面していないわけです。そのため、もともとのA´1は校庭に全く教室が面していないという、小学校のイメージと全くかけ離れてしまっていて心配していたのですけれども、今回は、校庭と教室が視覚的に、精神的につながっているというのが重要なかなと思うので、A´2のほうはずっといい。</p> <p>それとあとは、学童の空間もその上の1階の地上のレベルに置いておくか、地下、善福寺川のほうに寄せるかということで、これは、私は2のほうの、全て地下に持って行って、善福寺川沿いに持って行って、そちらからアクセスしやすいし、一体化して2階と3階で分けなくて済むという点も随分改良されていて、A´1に比べればA´2のほうはずっと進化したと思います。</p> <p>A´3はまた発想を変えて、思い切って別のバージョンを準備して下さったわけですが、これは体育館にとっては非常によさそうですけれども、体育館が主役の学校になってしまいそうで。</p> <p>つまり、ここにあると体育館は本当にいいですね。外の人も来やすいし、シンボリックで建築的にも堂々としているし非常にいいのですが、南側に全て校舎が寄っていて、しかもさっきから言っている、教室がみんな校庭にも面さないどころか、善福寺川のほうにも面さないということで、せっかくなら善福寺川沿いにも一列それぞれの階に教室が並んで、善福寺川の水や緑が意識の上でつながるといふ。あるいは校庭とつながるといふほうがずっといいと思うので。</p> <p>それと、あまりにもプランが単純化過ぎて退屈かなということもありまして、試行過程では3つ目が出てきたことによってまた発想がダイナミックに広がるので、1、2のよさも欠点も両方見えるということで、3つ目を準備していただいたのはいいと思うのですが、今のところ私はやはりA´2がいいかなと思います。</p>
委員	<p>関連で。</p> <p>私このところずっと隣の小学校に理科教室でボランティア活動をやっております、あちらこちらの小学校の特に理科室に行くことが多いですけれども、今の委員がおっしゃっていました教室の向きですけれども、私は先ほどA´案に対して非常に否定的な言い方をしました。要するに教室が校庭に向いていないことは非常に大きなデメリットと申しました。今、向きというのが、特に3番というのがほとんど南側に向いて、これは恐らく採光、太陽の光をとり入れ</p>

	<p>ようということから来たのではないかと推測いたしますけれども、むしろ今の杉二小もそうですが、全て南を向いています。</p> <p>たまたまその理科教室を、理科室ではなくて普通の一般教室でやってくれということで数年前やりまして、行きましたら、ITのプロジェクターが全く見えない。なぜかといいますと、あまりにも明る過ぎているのです。明かりをとり過ぎてしまって、窓側には普通のカーテンしかない。カーテンを閉めても、暗幕のようなものがあれば。あれは理科室にはあります。光の実験などを行うために。</p> <p>したがってそういう意味で、南側に教室を持つてくる必要は、全く今はない。要するに人工照明ですね。LEDを使ってできるだけ省エネにはしたにしても、明かりがとれるために南側というのに必ずしもこだわる必要はないだろうと。</p> <p>そうすると先ほど言った妥協案としまして、管理や保健室や、これはグラウンドを絶対見ておかないとだめだと思いますが、一般の管理室や、何かそのものことは、むしろ南に持ってきて、できるだけグラウンドを向くような教室配置というのをできないかどうか、ぜひ考えていただきたいと思います。</p> <p>これは理屈が適切に通ります。要するに明かりをとるために南側にしたのではなくて、グラウンドを見せたい。見ていて「あ、あの子が遊んでいる。行こう」といって遊びに行く。そういうできるだけグラウンドに出るように仕向けるには、子どもたちに休み時間にぱっとグラウンドを見るというのが重要ではないかなと思いますので、プランニングのときに、もう少し一回再考していただけたらと思います。</p> <p>以上です。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>そのほかいかがでしょうか。では、副司会をお願いします。</p>
副司会	<p>1つもう少し説明をいただきたいかと思うのが、A´3案のところ「廊下の幅員が狭い」というコメントがあると思うのですが、廊下の幅員がこのスケールだとよくわからないところがあるので、例えば今の学校と比べても含めてですけれども、幅員が一体どれぐらいなのか、全ての案でタイトなところがどのぐらいで今想定しているのかというのをお聞かせ願えればと思います。</p>
石本建築事務所	<p>廊下の幅員についてということですが、廊下の幅員が全体の面積に影響しまして、A´1案は、実際の有効幅で2.3メートルぐらい、A´2案につきましては、2.1メートルぐらい、A´3案は、これはかなり狭くなって1.9メートル、2メートルを切るぐらい、今、面積の配分を調整しながら検討しています。</p> <p>ちなみに既存のこの校舎の有効幅については、2.1メートルというところでございます。</p>
副司会	<p>ありがとうございました。多分幾つかそういう学校の時にも、有効幅員というのは、例えば子どもさんたちの成果物が張られたりやいろいろすると狭く</p>

	<p>なってきた、そういう細かい数字ですけれども、そういうところが非常に多分使い勝手も含めて大きいところがあると思ったので、今お伺いした次第です。したがって結構、今これから詰めて調整はあるのだけれども、案ごとのでは動かさない数字ですか。</p> <p>例えばA¹3案や、もう少し広がるという可能性はあるのかどうか。</p>
石本建築事務所	<p>この建物が本当に面積・容積率、いっぱいいっぱい使いながらやっていくというところの条件があるのですが、あとは各部屋の広さ、ここは広いほうがいいのか。あるいは少しなら狭くしてもいいかという話し合いをしながら、調整できるかどうかだと思っております。</p> <p>ただ、3層分で例えば2列の廊下だったりすると結構な面積が必要になることもあって、その辺は1つ1つ要望を聞きながら、結局どれにしていくかという話になります。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>そのほかいかがでしょうか。</p>
委員	<p>どの案というよりは一般論として、普通教室にいる時間が最も長いですがけれども、北と南や東と西にそれぞれ分かれてしまったときに、例えば同じ学年だとしても、暑い・寒いや暗い・明るいのようなところに差が出るというのはどうか。1組と2組は校庭側で、3組と4組はその逆側に、どちらがいい悪いというのは少しわからないのですけれども、何となく公平性や、「あちらならよかったね」、といった意見がそうだなという気も少しして、ならいっそ環境としてあんまり差が出ないほうがいい気もして、南北に分ける、東西に分けるよりは、寄せるならどちらかに寄せてしまったほうが、何となくバランスがいい気はしました。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p>
委員	<p>もう時間も迫っているところですがけれども、私、地元に住んでいる者としてこの三年坂はよく通ります。この三年坂に沿って教室がありますけれども、この三年坂から見る景色はお寺や一般住宅で、あまり見ていて心休まるものではない。それよりもむしろ、さっき委員がおっしゃっていたように、公園側に教室をつくと、ここは開けていますし、緑がたくさんありますので、多少生徒も心が休まる、目にも環境にもいい気はいたします。</p> <p>それとあと体育館の広さについて、A¹3のほうが630で、あとの2つが671です。現状はどのくらいでしょうか。現在よりは広がっているのですか。</p> <p>わからなければ結構です。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>中間のまとめの8ページですけれど、体育館の面積は、アリーナとステージも合わせて614になります。こちらの記載のある671というのは、これはアリーナ部分だけです。ステージは大体どの案も110平米程度ということになりますので、全て今よりは大きくなるということになります。</p>
委員	<p>広いんですね。わかりました。</p>

司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>そのほか、時間が迫っていますがいかがでしょうか。</p>
委員	<p>廊下を挟んで例えば南と北となったとき、私が、以前勤めていましたところで、南側と北側の部屋、真ん中が廊下、この形式と同じです。それで設備設計で失敗したのが、フロアに集中管理のエアコンになっている。そのため夏、南側の研究施設にいる先生がみんな冷房をつけて、冬になると今度は反対側の北側の先生が全て、電熱器を持ってきている。エアコンは必ずつくと思いますが、北側と南側、これは必ず別々の管理システムにぜひお願いいたします。</p>
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>では、委員お願いします。</p>
委員	<p>途中抜けたので流れがわかっていないところもあったら失礼します。</p> <p>学校としては、A´1案については育成室が1階になります。これ、学童さんです。今は棟が分かれて、いわゆる学校というと「学童に帰す。それが帰宅」とみなします。そのためこうなっていると、帰宅したにもかかわらず普通学級にも行き放題という形で、本来ならば教室に戻るときには指導員の方と一緒に戻り、児童の管理をします。この場合ではほとんど不可能で、A´1の図面だけを見ると厳しいと思っています。</p> <p>A´2案は、ブロックになったことで非常にスペースがとれ、最大にうれしいと思うのは、5クラス対応が全てできる。少人数教室を合わせて潰したとしても、5クラスの学年があっても、これ、2階でも3階でも全て5クラス対応ができる。ほかのところだと5クラスにできる場所が決まってくる。そうすると、5クラスある学年は常にそこにしか行けないという配置になってしまうので、それよりかはこのブロックになっていることが非常にいいと思いました。</p> <p>あと、お話にも出ていたとおりで非常に変化があります。外を向いている、中を向いている。本校の場合は、校長先生がかわればまた変わるかもしれませんが、1年ごとに学級を変えることになるかと思います。今のご時世なかなかそうしないと、2年続きで同じ学年で組んで、同じクラスをずっと続けてというのは、子どもの人間関係を築くのに非常に難しい。そのため、私たちは6年間かけて、いわゆるラグビーではないですけども、ワンチームになる形で考え、例えば1年生の時、1階にいました。2階では左側に、真ん中にと移る中で、景色が変わります。中向いているところもあれば、グラウンドではなくてグリーンの非常に素敵なところも、また、お寺が見えるかもしれないほうにも行く。そうした形で全ての環境で1年ごとに非常にリフレッシュできる環境にあるかと思って、このブロックという考え方も非常にすてきなと思いました。</p> <p>そうしたところをお願い事ですけども、1階の多目的室が居場所事業というものを充てていますが、こちら半学童的な形で放課後に子どもたちが残って活動するところになります。それが同じように入ると非常に管理が難しいので、ぜひ、地下に学童さんと、それから居場所に値する教室を配置してもらい。</p>

	<p>開放会議室は極端な話、A´2の図で体育館の横の特別支援教室というところ、そのあたりに入れていただくと、体育館の開放している方も使えるだろうし、1階へ入ってきやすい。</p> <p>では特別教室はどこに行くかという、2階の個別学習室。これは2つ分けていますけれど、これだけ教室を増やしてもらえているので、少人数教室が各ブロックに適切にある。そうすると、それ自体が個別教室で使えます。杉二小の場合、個別教室に必要なのはカウンセラーさんの部屋や、個別の学習、日本語指導と、いろいろな教室があるのですけれども、これだけあれば十分対応できると思うので、ここに特別支援を置いていただいたりすると、A´2は非常にいいかなと思いました。</p> <p>A´3のほうは体育館のステージが横について、これはこれで使い勝手がいい。いろいろなものもついていますので、本当に先ほどのお話ではないけれども、体育館メインになってしまう教室が4クラス対応なので、5クラスの学年が出てきたときに非常に対応しづらい。ですので、こちらのほうは難しいと思いました。本当は体育館がここにあると僕としてはうれしい。</p> <p>このA´3案の、地下1階の防災倉庫、もしくは開放会議室に居場所事業の方が来ると、放課後の子どもたちの安全管理と、それから昼間の子どもの安全管理がきちんと分かれるのでありがたいなと思いました。</p> <p>それからもう1点は、A´2案の保健室です。保健室も管理等の職員室側のほうにあるとありがたい。桃二のように昇降口を1カ所にし、保健室を昇降口の隣に持ってきたり、校長室あたりの昇降口のあるところに保健室や教育相談室があっても悪くはないなと思いました。一応ざっと思うのはそのようなところですね。</p> <p>以上です。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>そのほか、お時間が押してきていますので、よろしいですか。</p>
副司会	<p>設計のほうで検討していただきたいのは、A´2案のお話ですけれども、グラウンド側を見る教室の前にバルコニーが出て、例えば運動会の際に保護者が見られることも含めて、使い勝手のいいバルコニーというのを検討してもらえればと思います。南側も先ほどお話があったように、日射を防ぐにはバルコニーが出ているほうが望ましいかと思います。いろいろ難しい面はあるかもしれませんが、ぜひご検討いただきたいと思います。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p>
委員	<p>A´3の図書室すけれども、多分配慮して上下に分かれているのかなと思うのですが、これはよさそうに見えて難しいと実際は思います。今、学校司書は各校1人配置です。つながっていないと子どもの動きが把握できないので、これは一括でないといけないと思います。</p> <p>あと、内部の細かいところは多分これから検討ができるということですが、事務室の位置ですが、私、自分としては、学童クラブが一体化したほうがいい</p>

	<p>とっていたのでA´2がいいなと思って見ていると、事務室が善福寺川寄りに配置されているのですが、ぜひ受付機能も兼ねるとい感じで、教育相談室等と交代して昇降口の脇に、そういう細かいところがまだ今後出るとは思いました。</p> <p>あと、先ほど副司会から出ました廊下の広さですが、これから子どもが増えるということも考えると、たかだか20センチでも非常に大きいなと感じているので、ゆったりした空間でないと精神上もよくないので、安全・安心をうたっている、そのところはよく考えられるといいなと思っております。</p> <p>あと、防災倉庫がちょうどこちらの善福寺川寄りに独立したような形で配置されて、どの案もそのような形になっているので、これはこれでいいなと思っています。</p> <p>以上です。</p>
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>今日議論する時間が少し短かったので、ここで決定というところにはまだ至らないかなと思っております。ですので、それぞれ各自もう一度持ち帰っていただいて、メリット・デメリットを考えていただきながら次回もう一度ここで議論したいと思っておりますが、よろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、事務局からお願いいたします。</p>
教育施設計画推進担当係長	(連絡事項)
教育施設計画推進担当係長	<p>第4回の懇談会で樹木診断をしたほうがいいのかというご意見があったかと思えます。工事エリアの検討を行ったところ、樹木をそのままの位置に残すということはかなり難しい状況で、基本的には伐採をせざるを得ないという状況です。</p> <p>ただ、その一方で緑化のことを考えますと既存樹木を残したほうが有利な面等もありますので、移植可能な樹木、この木を何とか移植して残したいという木があれば、移植に耐え得る木なのかを調査させていただいてと考えております。つきましては、日程調整の書類等お送りする際にそういったご希望を言っていただければと思えます。ただ、予算の都合等もありますので、全部の木を調査するという事は難しいので、それはご了承ください。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p>
学校整備担当部長	<p>長時間にわたり本当にありがとうございました。大きく前半と後半に分かれました。</p> <p>1つずつ申し上げますと、まず後半のほうですけれども、平面図をお出ししてさまざまなご意見をいただきました。ぜひ次回は全員から一言ずつでも構いませんので、ご意見を必ずいただきたいと思っていますので、よろしく願</p>

	<p>したいと思うことと、それからこの改築基本方針全体像というのをつくりました。いよいよこれの出番だと思うのです。例えばビジョンの1やビジョン2、ビジョン3、こういったものと平面図を見てもらって、このビジョンがしっかり実現できる案になっているかをもう一度、私、これができた時にこれを横に並べながら見て、1、2、3案どれもそれぞれ考えられているなど思ったのですが、ぜひそういう見方もお願いしたいと思います。</p> <p>それから全体のお話。日影の話。本当にさまざまご意見をいただきまして本当にありがとうございます。まだこの懇談会が始まったのは夏の暑い時期でしたけれども、冒頭の私のご挨拶で、ぜひ皆さんと夢を共有するだけではなくて、課題も共有したいということをお願いしましたが、まさにその課題をいただいたと思っています。こういう建物というのは、ご発言の中にもありましたけれども、100%はないです。どういう形でそれを100%に近くしていくのか。100%がないということはデメリットが必ずある。それをどういう形で少しでも埋めていくのかということで考えれば、本当に今日さまざまなやり方や手法があると思うので、そういったものを少し研究していきながら、日影よりもひなたのほうがいいですねという話もありましたから、そこは少し研究材料にさせてもらいたい。その発端は、先ほど高円寺学園の話も含めて申し上げましたが、こちらのほうも研究したいと思っています。</p> <p>いずれにしましても、もう5時を過ぎました。遅い時間まで本当にありがとうございました。私からは以上です。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、これで第6回懇談会を終了いたします。皆様、本日は本当にありがとうございました。お疲れさまでした。</p>